

# 平成 28 年 度 事 業 報 告

(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日)

## I 事業概要

### 1 公益目的事業

#### (1) 灯台参観業務

参観灯台において、地元関係団体と協力して一般の方々への航路標識事業の周知啓蒙を図った。下記を除く 13 箇所については通年参観実施。

- ・入道埼灯台： 4 月 16 日～11 月 6 日 季節参観実施
- ・御前埼灯台： 10 月 31 日～12 月 28 日 工事に伴い参観休止

#### (2) 展示室業務

- ① 地方自治体（志摩市、下関市）から委託を受け、施設の管理を行った。
- ② 歴史的建造物である旧犬吠埼霧信号所霧笛舎の保存整備の一環で、銚子市と協力して霧笛舎の塗装を行った。

#### (3) その他の周知広報業務

- ① 全国の小・中学生を対象として、「灯台のある風景」をテーマとした「灯台絵画コンテスト 2016」を行い、791 点の応募作品があり、25 名の方々を表彰し航路標識の広報及び周知を図った。  
なお、海上保安庁長官賞受賞者 1 名、各部門金賞受賞者 3 名を灯台記念日祝賀会に保護者同伴で招待し、祝賀会において紹介した。
- ② 「燈光会ホームページ」の内容を充実し、より多くの市民が航路標識に対する関心を一層高めて貰えるよう周知広報に努めた。
- ③ 148 周年灯台記念日行事の一環として、航路標識事業の周知啓蒙に功績のあった者（美しい部埼灯台を守る会）を表彰した。
- ④ 灯台を核とした地域振興を図る市町村や灯台研究、愛好市民団体などの活動に積極的に協力、支援を行い、航路標識事業の発展に努めた。（銚子市、志摩市観光協会等）
- ⑤ 各地域で行われた、航路標識関係の催しに対し支援協力を行った。  
・全国の 65 の海上保安部等が行った灯台施設一般公開等への支援
- ⑥ 会誌「燈光」を隔月発行、関係先に配付し、航路標識事業の周知広報を図った。
- ⑦ 2017 年版「灯台カレンダー」等を作製、関係先に配付し、航路標識の周知啓蒙を図った。

- ⑧ 各種広報用冊子、リーフレットを灯台参観者に配布し、航路標識の周知啓蒙を図った。
- ⑨ 灯台グッズの開発製作に努め、その頒布を通して、航路標識事業の広報及び周知に役立てた。

## 2 収益事業（物品販売事業等）

- (1) 灯台レプリカ等の航路標識事業の広報関連委託品の販売を行った。
- (2) 眺望の良い場所に望遠鏡を設置し、灯台参観者の利便性向上を図った。

## 3 互助事業

- (1) 会誌「燈光」を隔月1, 550部発行し、会員に配付した。
- (2) 2017年版「灯台カレンダー」を作製し、会員に配付した。
- (3) 海上保安学校本科情報システム課程へ教材等の助成を行った。
- (4) 無線従事者資格等航路標識業務に有用な資格取得者延べ66名に対し、奨励金を支給した。
- (5) 会員の子弟17名に対し、奨学金を貸与した。
- (6) 会員の遺族21名に対し、弔慰金を支給した。
- (7) 会員の慶事に対し、祝電10通を送った。
- (8) 米寿を迎えた会員14名に対し、記念品を贈呈した。

## II 庶務事項

### 1 定時総会

(平成28年6月14日) 平成27年度の事業報告及び収支決算報告について審議し、原案のとおり承認可決された。

### 2 理事会

第一回 (平成28年4月26日) 平成27年度の事業報告及び収支決算報告、平成28年度定時総会について審議し、原案のとおり承認可決された。

第二回 (平成28年9月27日) 148周年灯台記念日行事、平成29年度日本財団への助成金申請、名誉会員の推薦について審議し、原案のとおり承認可決された。

第三回 (平成29年3月10日) 平成29年度事業計画、平成29年度収支予算、規則類の改正について審議し、原案のとおり承認可決された。

### Ⅲ 登記事項等

平成28年 6月14日 「内閣総理大臣あて平成27年度事業報告書等提出」、1月19日審査完了

平成29年 3月23日 「内閣総理大臣あて平成29年度事業計画書等提出」、3月23日審査完了

### Ⅳ 事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しななので作成しない。